二匹の牝犬（1964）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
初公開日 1964/03/12
公開情報 東映

【解説】
渡辺祐介が下飯坂菊馬とともに書いた脚本を映画化。渡辺宙明が音楽を担当した。
朝子は売春婦からトルコ嬢に転身し、人気ナンバーワンの座を勝ち取っていた。さらに稼いだ金で株を買い、300万円ためたらトルコ嬢から足を洗おうと考えていた。朝子は自分を担当する証券マンの関根に心惹かれており、彼との結婚を夢見ていた。ある日、朝子のアパートに異母妹の夏子が現れた。父親が女を作ったので家にいられなくなったらしい。朝子は夏子を置いてやることにするが、夏子はあっさり売春婦になってしまった。しかも朝子の留守中、夏子は関根と関係を持ってしまう。持っていた株が暴落したため、朝子は金も男も夢も一度に失ってしまった。

【クレジット】
監督 渡辺祐介
企画 岡田茂
脚本 下飯坂菊馬
渡辺祐介
撮影 西川庄衛
美術 森幹男
音楽 渡辺宙明
出演 小川真由美
杉浦直樹
緑魔子
宮園純子
北原しげみ
沢村貞子
若水ヤエ子
本山可久子
新井茂子
青木千里

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.